リーディングDXスクール事業 【実践事例】

鹿児島市立武中学校

【取組内容③】「端末の日常的な活用としての家庭学習の充実」

端末の持ち帰りの実践と，家庭で取り組むコンテンツとして，復習ができるサイトを作成し，自由に取り組むことができるようにしている。

Google サイトを利用し学習サイトを作成

作成されたサイトから各学年の復習ができるフォームにアクセスできる。
自動で採点され，点数も確認できるため，自分の時間があるときにいつでもどこからでも取り組むことができる。

生徒へリンクを提示

サイトは生徒への限定公開。
・各学年別のページを分野別に整理。
・生徒の取り組み状況は，フォームにリンクしたスプレッドシートで確認できる。

各自でサイトにアクセスし，問題に取り組む

＜課題＞
・問題をランダム表示にしたいが，名前を記入してもらう関係上，それができていない。さらなる工夫が必要。

繰り返し問題を解くことで基礎学力の定着を図る

成果と今後の取組
・タブレットを持ち帰って，日常的に学習に取り組むことによってタブレットは学習用具だという生徒の認識の変化を生むことができる。
・復習ができるサイトを他教科に広げ，生徒の取組を促進していけると良いと思う。